

元おなごり司会者 不思議な体験語る

市民おもしろ塾

能代市の市民おもしろ塾主催の講演「現代の巫女が語りかける『靈感おばちゃん』の体験談」はこのほど、市中央公民館で開かれ、秋田市のポーカリスト、島山かおりさんがこれまでの人生のエピソードなどを語り、約110人の来場者を楽しませた。

島山さんは司会業やバンドボーカルとして長年活動

し、能代市では「おなごりフェスティバル」で司会を30年間務めた。ABS秋田放送のラジオパーソナリティーとしても、12年間にわたりレギュラー番組を担当していた。

講演では、島山さんが自身の生まれや、これまでの体験談などについて語った。このうち、短大に入学した際のエピソードでは、両親が契約したアパートに住むことになったが部屋に嫌なものを感じたという。「毎晩水道が流れる音や、風呂場に歩いて行ってお湯が流れる音が聞こえた」と話し「経験がある人もいると思うが、嫌な感覚というのは全部当たっている。第六感を信じるべき」と呼び掛けた。

来場者は島山さんの不思議な体験談に耳を傾けるとともに、ユーモアを交えたトークを楽しんでいた。



島山さんの体験談を聴いた講演
(能代市中央公民館で)